

**平成30年度
CO2削減ポテンシャル診断事業
完了実績報告書 記入例**

平成30年度の交付規程の様式は、交付申請書から事業報告までひとつのエクセルファイルで作成します。

「H30poteshin_koufuyoushiki.xlsx」は完了実績報告書を作成した時点の全情報が入った最終版を提出してください。

なお、表1に記載した書類のほか、受診窓口が必要と判断した資料について追加で提出していただく場合があります。

完了実績報告に使用する各種ファイルは以下URLからダウンロードしてください。

<http://www.lcep.jp/h30/potential/kanryoujisseki.html>

表1 完了実績報告 提出書類一覧

提出書類	提出対象者	指定ファイル名	形式	紙書類
指定エクセルファイル（H30poteshin_koufuyoushiki.xlsx ※1）により作成する書類				
①様式第10 完了実績報告書	全受診事業所	①完了実績報告書.pdf	PDF	押印した原本
②様式第10 別紙1 実施報告書		H30poteshin_koufuyoushiki.xlsx	Excel	要
③様式第10 別紙2 経費所要額精算調書		①～③までが記入されている最新版		要
事業所で準備いただく書類				
④診断結果報告書	全受診事業所	④完報告書.xlsxm	Excel	要
⑤診断結果報告書確認証		⑤SEL診断結果報告書確認証.xlsxm	Excel	要
⑥補助事業実施に関する契約書（注文書/注文請書）		⑥契約書.pdf （⑥注文書・請書.pdf）	PDF	要（写し）
⑦診断費用の請求書	全受診事業所	⑦診断費用請求書.pdf	PDF	要（写し）
⑧支払を証する書類	全受診事業所	⑧支払証明.pdf	PDF	要（写し）
⑨その他根拠資料 「2. 補助対象経費及び根拠書類」を参照し、計上する経費について根拠となる資料を提出	該当する費目がある場合	⑨-1外注費納品書.pdf ⑨-2外注費領収書.pdf等	PDF	要（写し）
指定エクセルファイル（H30poteshin_sagyouinippou.xlsx ※2）により作成する書類				
⑩基本情報シート	全受診事業所	H30poteshin_sagyouinippou.xlsx	Excel	要
⑪作業日報		⑪作業日報.pdf	PDF	要（写し）
⑫人件費集計表		H30poteshin_sagyouinippou.xlsx	Excel	要
⑬旅費明細一覧	補助対象経費に旅費を計上する場合	⑬旅費明細一覧.pdf	PDF	要（写し）
⑭旅費の行程（ルート）図		⑭旅費行程.pdf	PDF	要（写し）
⑮旅費の領収書		⑮旅費領収書.pdf	PDF	要（写し）
⑯複数事業所の行程	複数の受診事業所を1回の行程で作業した場合	⑯複数事業所行程.pdf	Excel	要

エクセルファイル (H30poteshin_koufuyoushiki) の構成

◆本エクセルファイルの構成

○ 本エクセルファイルは、交付規程の様式第1から第14までをまとめたものです(様式第3、4、12を除く)。

シート名(シートの並び順)	様式名	記入	提出書類		提出対象者		
			紙	電子データ※			
はじめにお読みください	—	—	不要	本エクセルファイル※	—		
基本情報	—	要	不要	本エクセルファイル※	全申請者及び補助事業者		
様式第1	交付申請書	一部必要	押印した 原本	左記のPDF	全申請者		
様式第1別紙1		一部必要	要	本エクセルファイル※			
様式第1別紙2		一部必要	要	本エクセルファイル※			
消費税免税確認書	—	一部必要	押印した 原本	左記のPDF	消費税免税事業者として申請する申請者		
様式第2	変更交付申請書	一部必要	押印した 原本	左記のPDF	変更交付申請を行う補助事業者		
様式第5	計画変更承認申請書	一部必要			計画変更承認申請を行う補助事業者		
様式第6	中止(廃止)承認申請書	一部必要			中止(廃止)承認申請を行う補助事業者		
様式第7	遅延報告書	一部必要			遅延報告を行う補助事業者		
様式第8	遂行状況報告書	一部必要			組合から要求があった補助事業者		
様式第9	消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額報告書	一部必要			報告が必要な補助事業者		
様式第10	完了実績報告書	一部必要				全補助事業者	
様式第10別紙1		一部必要			要		本エクセルファイル※
様式第10別紙2		一部必要			要		本エクセルファイル※
様式第11	年度終了実績報告書	一部必要			報告が必要な補助事業者		
様式第13	精算(概算)払請求書	一部必要			全補助事業者		
様式第14(H30年度報告用)	事業報告書	一部必要	押印した 原本	左記のPDF	全補助事業者		
様式第14(H31年度報告用)							
様式第14(H32年度報告用)							
様式第14(H33年度報告用)							

完了実績報告で使用
するシートは赤枠で示す
シートです。

※情報を入力した最新版の本エクセルファイルを提出してください。シートの移動等をしたファイルは受理できません。

本エクセルファイルのファイル名は変更せず(H30poteshin_koufuyoushiki)提出してください。

完了実績報告書の作成にあたっては、お手元で管理している最新版のエクセルファイル (H30poteshin_koufuyoushiki) を使用してください。

完了実績報告書作成の手順（1）

各様式の作成

クリックで《様式第10》シートに移動します。

様式第10 完了実績報告書の作成

《様式第10》の作成

《様式第10別紙1》の作成

《様式第10別紙2》の作成

上記の作業が終了しましたら、各シートの内容を確認し、印刷してください。

※完了実績報告書全体の提出書類については「完了実績報告の手引き」を参照してください。

《様式第10》の作成の前に、《基本情報》シートの共通情報（B）まで、入力が完了しているか必ず確認してください。

完了実績報告書作成の手順 (2)

様式第10の作成①

様式第10 (第11条関係)

一般社団法人低炭素エネルギー技術事業組合
代表理事 俣野 実 殿

補助事業者 住 所 東京都●●市●●1丁目2番3号
氏名又は名称 低炭素エネルギー株式会社
代表者の職・氏名 代表取締役 低炭素 一郎 印

平成30年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(CO2削減ポテンシャル診断推進事業のうちCO2削減ポテンシャル診断事業)
完了実績報告書

平成30年8月20日付け低技組発第B1807*****号で交付決定の通知を受けた二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (CO2削減ポテンシャル診断推進事業のうちCO2削減ポテンシャル診断事業) を完了 (中止・廃止) しましたので、平成30年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (CO2削減ポテンシャル診断推進事業のうちCO2削減ポテンシャル診断事業) 交付規程第11条第1項の規定に基づき下記のとおり報告します。

法人または事業所で管理番号等が必要な場合は記入してください (必須ではありません)。無い場合は未記入としてください。

番 号
平成31年1月25日

《基本情報》シートから転記されます。

《基本情報》シートから転記されます。

記入内容はサンプルです。

完了実績報告書作成の手順 (3)

様式第10の作成②

記	
1	補助金の交付決定額及び交付決定年月日 金 1,000,000 円 (平成30年8月20日 低技組発第B1807*****号) (うち消費税及び地方消費税相当額 0 円)
2	補助事業の実施状況 別紙1 実施報告書のとおり
3	補助金の経費収支実績 別紙2 経費所要額精算調書のとおり
4	補助事業の実施期間 平成30年8月20日 ~ 平成30年12月28日
5	添付資料 (1) 診断結果報告書 (2) 補助事業の実施に関する契約書 (3) その他参考資料 (作業日報等含む。)
注	規程第...項の規定に基づき共同で交付申請した場合は、代表事業者が報告す

《基本情報》シートから
転記されます。

診断事業完了日を記入してください。
診断事業の完了とは、受診事業所が診断
機関より診断結果報告書及び確認証を受
領し、報告会を経て、診断費用の支払い
を済ませた状態をいいます。(公募要領
p.9)

《基本情報》シートから転
記されます。

完了実績報告書作成の手順 (4)

様式第10別紙1の作成

別紙1

C02削減ポテンシャル診断推進事業のうちC02削減ポテンシャル診断事業実施報告書

事業者	法人	法人番号	1234567891234
		法人名	低炭素エネルギー株式会社
		所在地	東京都●●市●●1丁目2番3号
	事業実施責任者	所属	
		役職	代表取締役
		氏名	低炭素 一郎
	事務連絡先	所属	●●部●●課
		役職	課長
		氏名	低炭素 太郎
		勤務先住所	〒123-4567 東京都●●市●●1丁目2番3号
T E L		03-1234-5678	
F A X		03-1234-5679	
	E - m a i l	1234567@teitannso.co.jp	
受診事業所	法人番号※1		
	事業所名	第一工場	
診断機関名	株式会社低炭素エナジー		
副診断機関名※2	エネルギー環境株式会社		
年間CO2排出量	117	t-CO2 (平成 29 年度)	
事業期間	交付決定日 ~ 平成30年12月28日		
事業実施のスケジュール※3、4	①診断機関との事前打合せ	平成30年9月10日	
	②現地調査	平成30年9月10日	
	③計測器設置	平成30年9月10日	
	④計測器撤去	平成30年9月17日	
	⑤データ分析・報告書完成	平成30年10月5日	
	⑥診断報告書の中間確認終了(報告書完成から2週間)	平成30年10月19日	
	⑦報告会の実施	平成30年10月26日	
	⑧診断機関からの請求書受領(※平成30/12/28まで)	平成30年10月31日	
	⑨組合への完了実績報告(※平成31/1/25まで)	平成31年1月25日	

《基本情報》及び《様式第10》から転記されます。

事業実施のスケジュールの実績を入力してください。

記入内容はサンプルです。

完了実績報告書作成の手順 (5)

様式第1別紙2の作成

黄色のセルは自動計算セルです。

(1) 総事業費は診断機関からの請求書と同一額を記入してください。
 (2) 寄付金その他の収入があれば記入してください。無い場合は0を記入してください。

診断機関から受領した請求書の内容を記入してください。

記入欄が足りない場合は、行をコピーし、コピーした行を挿入してください。

別紙2

C02削減ポテンシャル診断推進事業のうちC02削減ポテンシャル診断事業に要する
 経費所要額精算調書

消費税免税事業者に該当する

1. 経費実績額

(1) 総事業費	(2) 寄付金その他の収入	(3) 差引額 (1) - (2)	(4) 補助対象経費 実支出額	(5) 基準額
1,011,800 円	0 円	1,011,800 円	1,011,800 円	1,000,000 円
(6) 選定額 (4)と(5)を比較して少ない方の額	(7) 補助基本額 (3)と(6)を比較して少ない方の額	(8) 補助金所要額 (7)の額。(ただし、1,000未満切捨て)	(9) 補助金交付 決定額	(10) 過不足額 (9) - (8)
1,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	0 円

2. 補助対象経費実支出額内訳

経費区分・費目	金額	積算内訳
人件費	120,000 円	現地調査 8,000 × 15 (時間) = 120,000
	40,000 円	計測器設置 5,000 × 8 (時間) = 40,000
	30,000 円	計測器撤去 5,000 × 6 (時間) = 30,000
	480,000 円	データ分析・報告書作成 8,000 × 60 (時間) = 480,000
	48,000 円	報告会 8,000 × 6 (時間) = 48,000
人件費計	718,000 円	
業務費	20,000 円	旅費 2,500 × 8 回 = 20,000
	200,000 円	外注費 200,000 × 1 式 = 200,000
業務費計	220,000 円	
一般管管理費	73,800 円	一般管理費 73800 × 1 式 = 73,800
合計	1,011,800 円	

記入内容はサンプルです。

作業日報等の作成の手順 (1)

⑩基本情報シート

平成30年度CO2削減ポテンシャル診断事業 完了実績報告用 基本情報シート

必ずこのシートから作成してください。

作成にあたっては完了実績報告の手引き及び記入例を参照してください。

<https://lcep.jp/download/h30/potential/kanryoujisseki.html>

各シートの提出書類はグレーでプリントアウトしたものでかまいません。

本シートのプリントアウトも提出してください。

作業者について10名を超える場合は、11番目の作業者以降は別のファイルで作成してください。

複数の受診事業所の作業を1回の行程で行った場合は、末尾のシートの《複数事業所の行程》を作成し必ず提出してください。

1. 受診事業所情報

採択番号	低技組発第B1806010001号
法人名	低炭素株式会社
受診事業所名	本社
受診事業所 所在地	新宿区西新宿
受診事業所 最寄駅	JR新宿駅

2. 診断機関情報

法人名	環境エナジー株式会社
-----	------------

3. 診断責任者情報

氏名	診断太郎
----	------

4. 診断作業者情報

※時間単価は交付申請時に提出した「人件費単価根拠」の金額を転記してください。
※時間単価で端数がある場合は、小数点以下切捨てとしてください。

作業者A

氏名	診断一郎
時間単価	¥10,000

作業者B

氏名	診断二郎
時間単価	¥6,000

作業者C

氏名	診断三郎
時間単価	¥3,500

完了実績報告書の提出書類の⑩～⑯は、必ず組合指定の書式 (H30poteshin_sagyoujisseki.xlsx) を使用し作成してください。

<http://www.lcep.jp/h30/potential/kanryoujisseki.html>

各書類の作成にあたっては「基本情報」シートの入力からスタートしてください。

ここで入力された情報が作業日報等の帳票に参照されます。

本エクセルファイルでは作業者10名まで作成できます。作業者が11名以上の場合は、11人目から新しいファイルで作成してください (シートの複製等を行わない)。

記入内容はサンプルです。

作業日報等の作成の手順 (2)

⑪ 作業日報

作業日報は、作業者1名につき1シートの構成になっています。

平成30年度CO2削減ポテンシャル診断事業 作業日報

作成者: ●●●● 作成日: H30/**/**

※複数の受診事業所で診断を行った場合は、従事時間の重複計上に注意してください。

診断機関	環境エナジー株式会社					
診断作業者	氏名	診断一郎	印	診断責任者氏名	診断太郎	印
診断場所	法人名	低炭素株式会社				
	受診事業所名	本社				

作成者名、作成日を記入してください。

《基本情報》シートから転記されます。

月/日で入力してください。曜日は自動入力されます。

日付	開始	終了	除外時間	従事時間	従事時間-業務時間計	業務時間計	業務内容					
							打合せ・現地調査	計測機器設置	計測機器撤去	データ分析・報告書作成	報告会	
8月23日(木)	13:00	17:00	1:00	3:00	0:00	3:00	3:00					
8月24日(金)	9:00	17:00	1:00	7:00	0:00	7:00		7:00				
8月31日(金)	9:00	16:00	1:00	6:00	0:00	6:00	1:00		5:00			
9月11日(火)	9:00	18:00	1:00	8:00	0:00	8:00				8:00		
9月12日(水)	9:00	18:00	1:00	8:00	0:00	8:00				8:00		
10月4日(木)	9:00	18:00	1:00	8:00	0:00	8:00				8:00		
10月5日(金)	9:00	18:00	1:00	8:00	0:00	8:00				8:00		
10月24日(水)	9:00	19:00	1:00	9:00	0:00	9:00				9:00		
10月25日(木)	9:00	20:00	1:00	10:00	0:00	10:00				10:00		
11月8日(木)	13:00	17:00	0:00	4:00	0:00	4:00	4:00					
11月9日(金)	13:00	15:00	0:00	2:00	0:00	2:00						2:00
				0:00	0:00	0:00						

作業日は上から詰めて記入してください。

該当する業務内容に従事時間を記入してください。同日に複数作業を行った場合はそれぞれの作業項目ごとに従事時間を振り分けて記入してください。

記入内容はサンプルです。

手入力セル
 転記されるセル
 自動計算セル

作業日報等の作成の手順 (3)

⑫ 人件費集計表

作業日報シート情報が転記され自動で作成されます。

作成者名、作成日を
記入してください。

作成者: ●●●● 作成日: H30/**/**

平成30年度CO2削減ポテンシャル診断事業 人件費集計表

診断機関	環境エナジー株式会社	診断場所	法人名	低炭素株式会社
			受診事業所名	本社
			採択番号	低技組発第B1806010001号

時間数集計		作業者										計
		診断一郎	診断二郎	診断三郎	0	0	0	0	0	0	0	
業務内容	打合せ・現地調査	8:00	5:00	1:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	14:00
	計測機器設置	7:00	7:00	7:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	21:00
	計測機器撤去	5:00	5:00	5:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	15:00
	データ分析・報告書作成	51:00	49:00	53:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	153:00
	報告会	2:00	2:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	4:00
計		73:00	68:00	66:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	207:00

金額集計		作業者										計
		診断一郎	診断二郎	診断三郎	0	0	0	0	0	0	0	
時間単価		10,000	6,000	3,500	0	0	0	0	0	0	0	0
業務内容	打合せ・現地調査	80,000	30,000	3,500	0	0	0	0	0	0	0	113,500
	計測機器設置	70,000	42,000	24,500	0	0	0	0	0	0	0	136,500
	計測機器撤去	50,000	30,000	17,500	0	0	0	0	0	0	0	97,500
	データ分析・報告書作成	510,000	294,000	185,500	0	0	0	0	0	0	0	989,500
	報告会	20,000	12,000	0	0	0	0	0	0	0	0	32,000
計		730,000	408,000	231,000	0	0	0	0	0	0	0	1,369,000

記入内容はサンプルです。

手入力セル
 転記されるセル
 自動計算セル

作業日報等の作成の手順 (5)

⑭ 旅費の行程 (ルート) 図

補助対象経費に旅費を計上する場合作成してください。

⑬ 旅費明細一覧、
⑮ 旅費の領収書と
整合させてください。

作業者は手入力し
てください。

平成30年度CO2削減ポテンシャル診断事業 行程(ルート)図台紙

旅費申請No.	1	旅費申請Noは、旅費明細一覧、旅費領収書台紙と整合させてください。	
診断場所	法人名	低炭素株式会社	
	受診事業所名	本社	
作業者	診断一郎	印	診断責任者
			診断太郎
			印

作成者: ●●●● 作成日: H30/**/**

作成者名、作成日を
記入してください。

診断責任者の検印と
してください。

出張の際の行程(出発地から到着地までのルート)について、路線検索サイト等による検索画面の写しを貼付してください。
通常ルート(診断作業者勤務地~受診事業所)以外の経路を利用した場合は、その理由、通常ルートとの金額の比較等の説明を記載してください。

8/16 別の受診事業所(B18*****)から移動したため。

新宿→浜松 2018年08月24日17:02出発

17:33発→19:30着 1時間57分(乗車1時間40分) 乗換: 1回 267.4km
IC優先: 7,770円 (乗車券4,430円 特別料金3,340円)
定期券 通勤: 1か月 189,390円 / 3か月 539,730円 / 6か月 - 円

17:33	発	新宿	乗車位置: 前/中/後[10両]
4駅		J R中央線快速・東京行 8番線発→2番線着	4,430円
17:46 18:03		東京	
5駅		J R新幹線ひかり525号・新大阪行 14番線発→6番線着	自由席: 3,340円
19:30	着	浜松	

サンプル

路線検索サイト等による
検索画面の写しを貼付。
出張の行程全体がわかるもの
としてください。

手入力セル 転記されるセル 自動計算セル

記入内容はサンプルです。

作業日報等の作成の手順（6）

⑮ 旅費の領収書

補助対象経費に旅費を計上する場合作成してください。

⑬ 旅費明細一覧、
⑭ 旅費の行程（ル
ート）図と整合さ
せてください。

作業者は手入力し
てください。

平成30年度CO2削減ポテンシャル診断事業 旅費領収書台紙

作成者:	●●●●	作成日:	H30/**/**
旅費申請No.	1	旅費申請Noは、旅費明細一覧、行程(ルート)図台紙と整合させてください。	
診断場所	法人名 低炭素株式会社		
	受診事業所名 本社		
作業者	診断一郎 印	診断責任者	診断太郎 印

作成者名、作成日を
記入してください。

診断責任者の検印と
してください。

領収書の写しを貼付
してください。

■ 手入力セル ■ 転記されるセル ■ 自動計算セル

記入内容はサンプルです。

作業日報等の作成の手順 (7)

⑬ 複数事業所の行程

1回の行程で複数の受診事業所の診断作業を行った場合に作成してください。

作成者名、作成日を記入してください。

作成者: ●●●● 作成日: H30/**/**

平成30年度CO2削減ポテンシャル診断事業 複数の受診事業所の行程

診断機関 環境エナジー株式会社

出発地と到着地は交通経路（駅名など）ではなく、場所（事務所など）を記入してください。

ポテンシャル診断事業に係る作業のみ補助対象経費として申請できます。

日程	内容	行程及び作業場所			旅費申請
		出発地	→	到着地	
8月15日	移動	事務所	→	A社受診事業所	A社受診事業所完了実績報告で申請
	現地調査	A社受診事業所	→		
	移動	A社受診事業所	→	宿泊先	
8月16日	移動	宿泊先	→	B社受診事業所	B社受診事業所完了実績報告で申請
	現地調査及び設置	B社受診事業所	→		
	移動	B社受診事業所	→	C社受診事業所	C社受診事業所完了実績報告で申請
	現地調査及び設置	C社受診事業所	→		
	移動	C社受診事業所	→	事務所	
8月25日	移動	事務所	→	D社受診事業所	全行程の交通費を按分して申請
	計測機器撤去	D社受診事業所	→		
	移動	D社受診事業所	→	E社受診事業所	
	計測機器撤去	E社受診事業所	→		
	移動	E社受診事業所	→	事務所	

受診事業所名	採択番号	最寄駅
A社受診事業所	B18*****	●●
B社受診事業所	B18*****	△△
C社受診事業所	B18*****	□□
D社受診事業所	B18*****	▲▲
E社受診事業所	B18*****	○○

記載した受診事業所について採択番号と最寄駅を記入してください。

旅費の申請の方法を記入してください。

■ 手入力セル ■ 転記されるセル ■ 自動計算セル

記入内容はサンプルです。